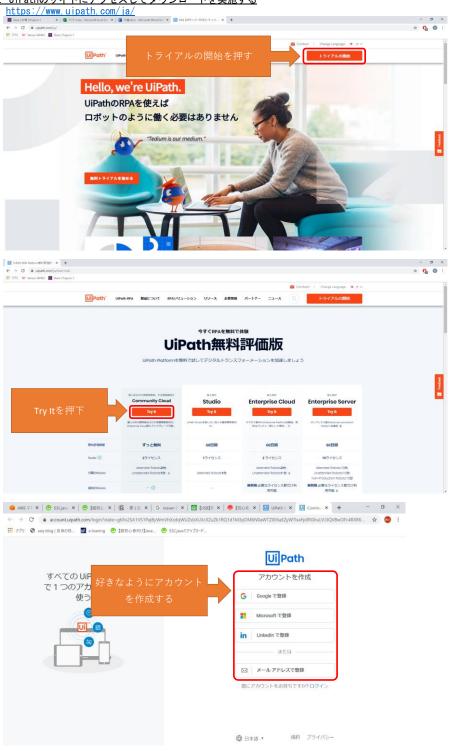
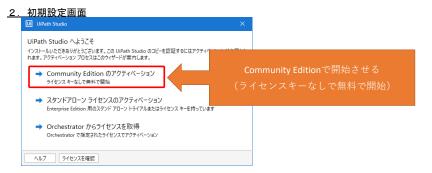
## ■導入手順

## ①: UIPathの導入手順

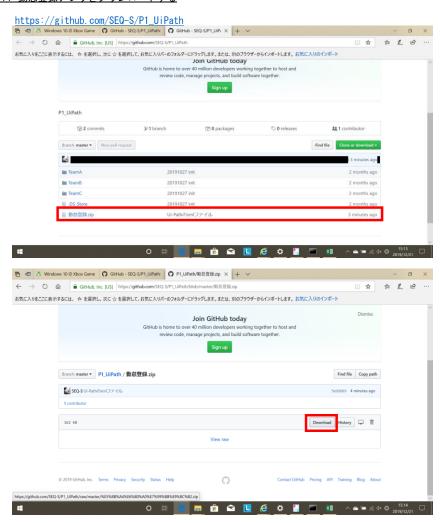
1. UiPathのサイトにアクセスしてダウンロードを実施する



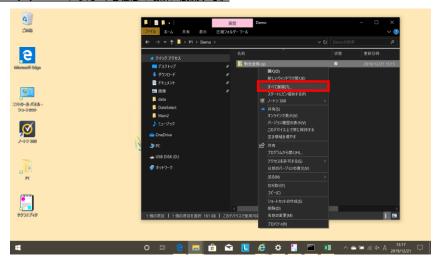


## ②: 勤怠登録アプリのダウンロード

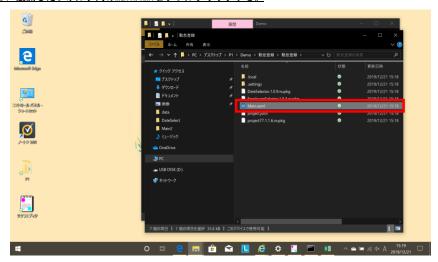
## 1. 勤怠登録アプリをダウンロードする



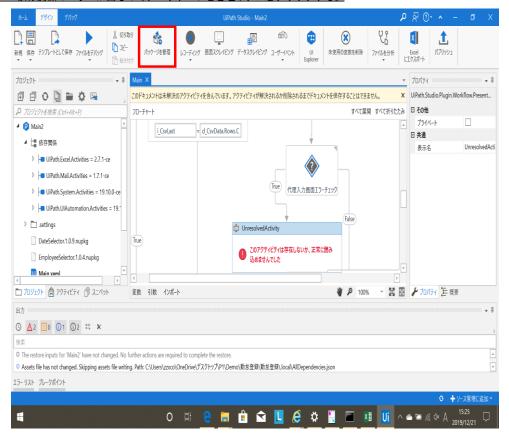
2. ダウンロードしたzipを任意の場所に展開する。



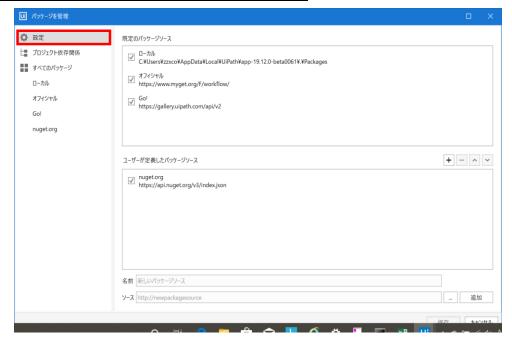
3. 展開したフォルダ内のMain.xmlをダブルクリックする。



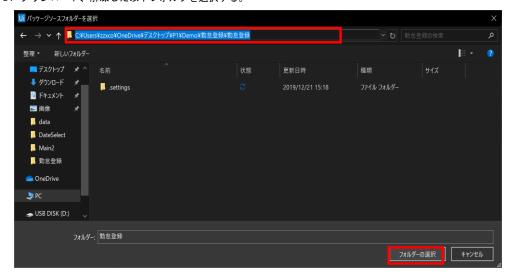
4. 依存関係のエラーが出るので、パッケージを管理ボタンをクリックする。



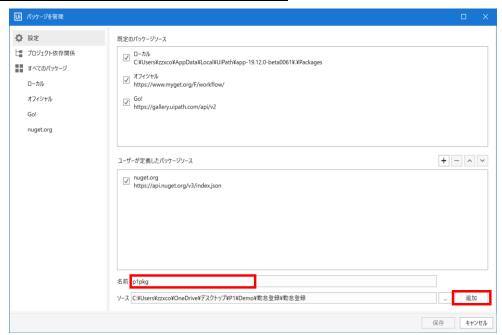
5. 設定タブの右画面下部の…をクリックし、選択ウィンドを出す。



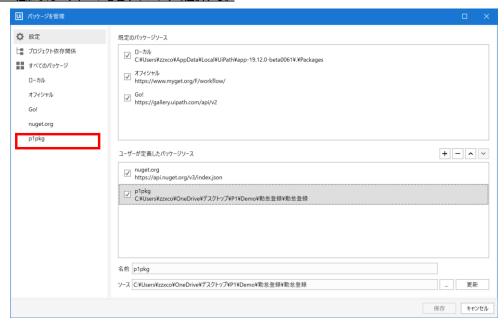
6. ダウンロード、解凍した以下フォルダを選択する。



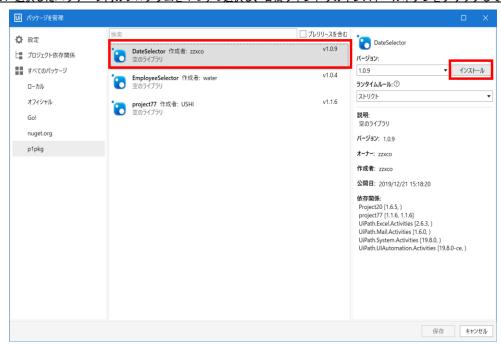
7. 名前欄に適当な名前を入力し追加ボタンを押す。(例)p1pkg



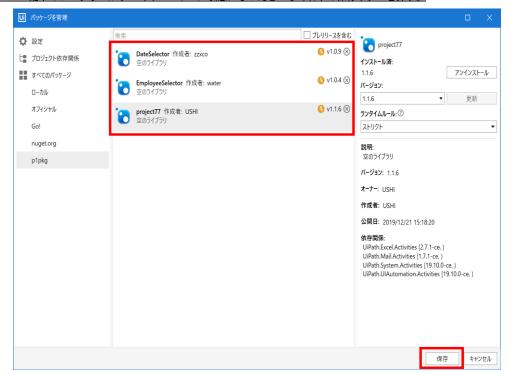
8. 追加したパッケージを左ウィンドウで選択する。



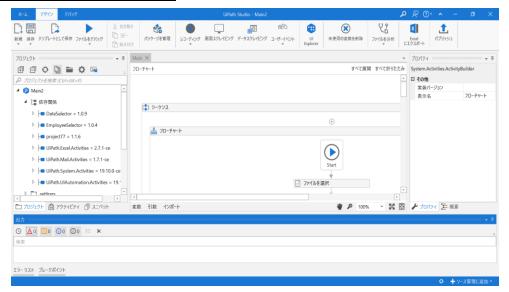
<u>9.選択したパッケージ内のプログラムを1つずつ選択し、右橋ウィンドウのインストールボタンをクリックしていく。</u>



## 10. 配下のプログラムがすべてインストール状態になったところで右下の保存ボタンを押す。



## 11. 完了するとエラーが解消される。



## ③:勤怠登録アプリの使い方

#### <u>1. CSVを用意する</u>

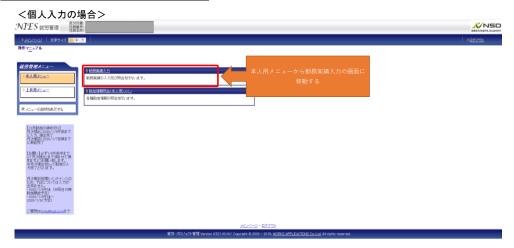
#### !注意点!

- ・ヘッダ部分に従ってCSVを作成してください
- ・休日/有給の場合はCSVには何も入れないでください ・改行コード、文字コードは「CR+LF、S-JIS」です ・日付が8桁、時刻は2桁で入力してください ・自身の作番がNIES上で使用できる状態であること

- ・開始/終了時間と稼働時間を合わせておくこと

代理入力(庶務さん代理入力)の場合、作ったCSVを庶務さんに届くようにする

#### 2. IEを立ち上げて勤怠入力の画面に移動する



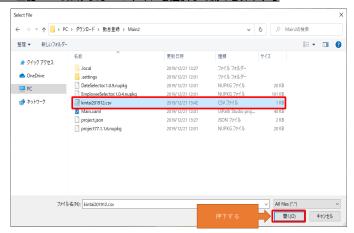




3. UiPathで「Main. xaml」をダブルクリックしてUiPathを起動させる



4. 上記 1. で保存したCSVファイルを選択して開くを押下する



5. 実施したい環境によってボタンを変更して「OK」を押下する



6. しばらく待つ・・・



7. 完了メッセージが出たら完了



# <参考:こんな感じでコマンドプロンプトからも実行できるよ>

```
■ CYWINDOWSFystem32Kmd.ese - □ X
D: WJsers>
D: WJsers>
D: WJsers V: VJsersYマタタビWppDataYLocalYUIPathYapp-18.10.2YUIRobot.exe execute --file C: VJsersYマタタビWpmloadsY動感
登録WainZWain.xaml -
```